

農山漁村地域整備計画における事後評価

- 1 整備計画名：農の安心・安全 まほろば丹後王国プラン
- 2 整備計画年度：平成25年度～平成27年度(3年間)
- 3 事後評価年度：平成28年度

事後評価項目	評価の内容
① 交付対象事業の進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農地整備事業(経営体育成型) 森本地区 計画期間内の事業は予定どおり実施完了しました。 ・ 上宇川地区【農村整備実施計画策定事業】 平成26年度に完了しました。
② 事業効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農地整備事業(経営体育成型) 森本地区 ほ場整備の実施による生産基盤の機能向上と農業生産法人の経営農用地面積の増加が図れ、基幹的な用水施設の修繕により農業農村機能を持続的に維持し存続することが可能となり、その効果が発現できています。 ・ 上宇川地区【農村整備実施計画策定事業】 計画策定により、新規事業の実施に向けた検討ができました。
③ 成果目標の目標値の実現状況	<p>① 京丹後市森本地区で基幹水利施設の修繕を行うとともに、区画整理で造成した農地36.5haの換地処分を行い、農業生産法人の経営農用地面積を28ha増加させる。</p> <p>【目標値】 基幹水利施設の修繕: 1基 区画整理農地の換地処分: 36.5ha 農業生産法人の経営農用地面積の増加: 28ha</p> <p>【実現状況】 基幹水利施設の修繕: 1基 区画整理農地の換地処分: 36.5ha 農業生産法人の経営農用地面積の増加: 29.7ha</p> <p>② 上宇川地区において農地整備事業における実施計画策定を1地域で実施する。</p> <p>【目標値】 実施計画の策定: 1地区 【実現状況】 実施計画の策定: 1地区</p>
④ 今後の方針	<p>整備計画年度を平成28年度～平成30年度(3年間)とする新たな計画を樹立し、今後とも丹後の豊かな自然住環境と調和したほ場整備により、農業生産基盤の機能向上等を図ることとします。</p>